



筑摩だより

松本市立筑摩小学校

令和7年10月 発行

松本市筑摩1-8-1

電話 25-0090

『働くこと』にたくさん触れました

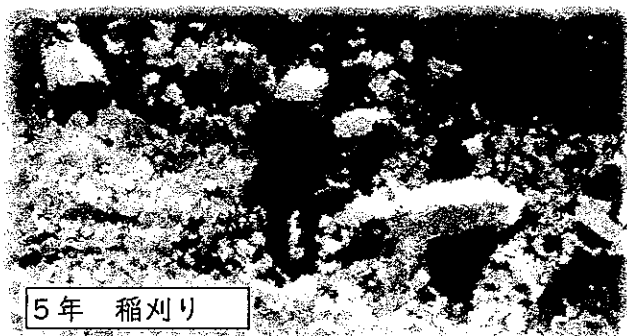
今年も本校の9月・10月は、実際に農業体験をしたり、社会見学や修学旅行に行ったりと、多くの学年が『働くこと』に触れました。

9月4日(木)には、4年生が「つかまっ子応援隊」の青木さんに教えていただきながら、松本一本ねぎの植え替えをしました。また、17日(水)には5年生が同じく応援隊の森崎さんに教えていただきながら稲刈り、25日(木)には脱穀を行いました。稲刈りでは足がぬかるんでいる中でも子どもたちは楽しそうでした。

脱穀では手や割りばしを使って一本一本脱穀する方法や、千歯こきや足踏み脱穀機などの昔の道具を使ったりして行いました。現在はコンバインで稲刈りから脱穀までを一気に機械でやってしまう中で、貴重な体験をすることができました。



4年 松本一本ねぎの植え替え



5年 稲刈り



3-1
野菜の収穫

今年は猛暑でしたが、夏休み中も5年生の子どもたちは交代で水当番をしてお米の収穫を迎えました。3年1組の畑でもたくさんの夏野菜が収穫できました。また、今年は西門の花壇も6年2組が花を植えて「地域の方に喜んでもらいたい」と、夏休み中も同様に水やりをしていました。こんな経験を通して、これからも働くことの喜びや意義を考える機会を作っていきたいと思います。

また、世の中で働いている人の様子や工夫・思いを知ろうと、3年生は9月10日(水)にスーパーの見学、26日(金)には「卸売市場」「わさび農場」「ジュース工場」などを見学しました。地域の産業を見学する中で松本安曇野地域の特徴を知ることができまし



6-2 西門の花壇

3年 スーパー見学

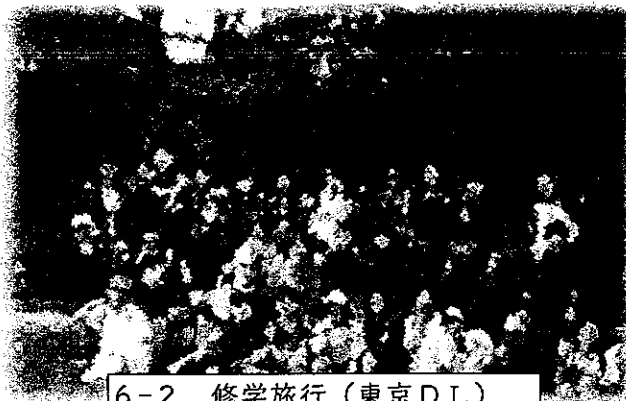
た。そして、6年生は10月1日(水)2日(木)の一泊二日で東京方面へ修学旅行に行きました。「国会」や「東京ディズニーランド」「東京スカイツリー」などの見学を通して、日本の政治・経済・文化の中心地である東京の様子を知り、楽しい思い出を作ることができました。



3年 社会見学



6-1 修学旅行(国会議事堂)



6-2 修学旅行(東京DL)

松本の伝統文化についての学習

10月2日(木)に、4年生が四柱神社の舞台を見に行きました。「つかまっ子応援隊」の水野さんに様々な手配をしていただき、舞台の見学では市立博物館の学芸員の高木さんに来ていただき説明を聞きました。実際の舞台を見ながら子どもたちは興味深く話を聞き、その後の見学時間に質問している姿がありました。中には「今日の夜に舞台に乗るんだよ」という子もいました。また、その後は博物館に移動して「松本手鞠」についての説明も聞きました。



4年 舞台の見学

第1地区の方からは「なかなか地区に子どもがいなくて来てくれると嬉しいです。他の地区でもいいから来年度は深志神社のお祭りに、笛を吹いたり舞台を引いたりしてくれる人がいるといいなあ。」との声がありました。

第1地区・第2地区・庄内地区から本校に子どもたちが通ってきています。こんな地域の課題を共有し、学校の教育活動を通してさらに地域連携が進むとうれしく思います。今後もみんなで子どもたちのために取り組んでいきますよう、よろしくお願いします。

9月の学校での様子



9/17 全校 避難訓練

9/24 全校 交通安全教室

2学期が始まり自分の命を守る大切な学習が続きました。車の死角や内輪差など、車のことを良く知り、「止まる」「見る」「待つ」を子どもたちがしっかりと守るように、学校でも継続して指導していきます。

(文責：教頭 安藤幸彦)